



## 国際協議会報告

国際ロータリー 第2740地区  
2016-2017年度 ガバナーエレクト 駒井英基

### 【2017年1月16日 開会本会議(第1回本会議)】

◎ 国際ロータリー2017-2018年度イアン・ライズリー会長から、会長テーマ・会長賞が発表された。

会長より次年度RIテーマは、

「ロータリー：変化をもたらす」

Rotary: Making a Difference

昨年の規定審議会等の流れを受け、現状のロータリークラブの活動に危惧を抱いているRIが、今一步変革をすすめる方向性を示したと言える。その中身は、特に、IT化と会員増強及び環境保護に重点が置かれ、時代の先を見据えた大胆な戦略を模索しているように思う。一方で、ロータリーの根底にある精神は不変である、とも言っていて、両者の見極めとハンドリングが大変重要な作業になる。

◎会長賞 全てのクラブと地区に目指してほしい

イアン・ライズリー会長エレクトからは、必須活動2項目・クラブのサポートと強化8項目・人道的奉仕の重点化と増加9項目・ロータリー公共イメージと認知度の向上8項目が提示された。

そして受賞資格は、これらすべての項目を達成することではなく、必須活動2項目とロータリー戦略計画の3つの優先項目それぞれについて4項目ずつ選択して、トータル14項目を達成し、しかもロータリークラブ・セントラルにその達成状況を入力する必要がある。

○必須活動 2017-18年内の全ての支払いを遅滞なく行う事。

ボランティアに費やした時間と奉仕プロジェクトへの支援を、ロータリークラブセントラルで報告する。これによってロータリーが世界中に与えた影響を測り、広報に活用する。

○ 3つの活動優先項目

① クラブのサポートと強化

② 人道的奉仕の重点化と増加

平和の推進、疾病との戦い、水と衛生、母子の健康、教育支援、地元経済の発展、環境保護、ポリオ撲滅

③ ロータリーの公共イメージと認知度の向上

詳細は別紙に記載



### 【2017年1月16日 第2回本会議】

テーマは、「ロータリーの未来」

◎イアン・ライズリー会長エレクト 開会宣言

1. 戦略計画立案とエンパワメント ステファニー・アーチック RI 戦略計画委員長

2. 変化と戦略のためのパートナー ジョン・ヒューゴ RI 事務総長

3. 変化の価値 バリー・ラシン財団管理委員

特に印象深いスピーチは、ステファニー・アーチック RI 戦略計画委員長のもので、現在のロータリークラブが本当に会員のための組織になっているのか？地域社会のためになっている組織なのか？他団体との協力はできているのか？等々、深い意味で問いが発せられ、戦略計画の必要性が訴えかけられた。また、新しい可能性に挑戦することも鼓舞された。

### 【2017年1月17日 第3回本会議】

ジョン・ジャーム会長 開会宣言

◎ビル・ボイド元会長

ロータリーの4つのユニークポイント

1. 職業分類により多様な見方や対処ができる

2. 地域のリソースを活用して多くのプロジェクトができる

3. 30年以上もポリオ撲滅に取り組み、112年も活動を続けてきた辛抱強さ

4. 世界に広がる35,000のネットワーク

ロータリーの価値観

1. 奉仕

2. 友情

3. 誠実

4. 信用

5. 利他心

6. 周囲への関心 (マザーテレサ)

ポール・ネゼール財団管理委員長エレクト

1. リンドバーグの話 発案と多くの人のコラボで実現
2. アーチ・C・クランフによる財団のスタート
3. ポリオ・エンドの後に何に取り組むか？

### 【2017年1月17日 第4回本会議】

イアン・ライズリー会長エレクト 開会宣言

#### ◎ジョン・ジャーム会長

1. 企業の12%しか創立50周年を迎えられなかった
2. 残っている企業は、時代に適応する努力をした
3. ロータリーは112年生きてきた
4. 2016年の規定審議会で柔軟性をもって活動を活性化する方向性

#### ◎ラビンドラン元会長

1. ロータリーのコネクションを大切に
2. それをまた、外に向けて価値を高めていく
3. ロータリーグローバルリワードを活用

#### ◎ラリーランスフォート会員増強委員長

1. 未来のための会員増強
2. 地区の重点目標に
3. 会員体験や学友委員会を活用

### 【2017年1月18日 第5回本会議】

イアン・ライズリー会長エレクト 開会宣言

#### ◎アン・リチャード

1. ドイツ系デンマーク人 ナチス難民の孫 難民の支援に当たる
2. 青少年交換学生（オーストラリアへ）
3. RYLA 参加
4. 平和フェローとして、ICU で2年の修士号取得

#### ◎キャロル・バンドック

1. ポリオプラス ディレクター
2. 腸内ポリオウィルスで人から人にうつる
3. 5歳以下の子供が、身体の麻痺を起こす
4. 1979年フィリピンでワクチン投与スタート
5. ポリオ・エンドが実現してもその後も投与（これからは不活性の注射ワクチン）が必要

#### ◎ポール・ネゼール

1. 元管理委員長
2. ポリオ・エンドはカウントダウンに入った
3. 30年間やってきたが、最後の引き締め大事、歴史的な事業を成し遂げる



## 【2017年1月18日 第6回本会議】

スチュアート・ホールがモデレーター  
テーマ 「パートナーシップ」

### ◎トーマス・サーフィンソン

1. よりよいパートナーを見つけることが大切
2. 4つのパートナーの種類（プロジェクト、サービス、リソース、ストラテジック）

### ◎イアン・ライズリー会長エレクト

1. GSEは6つの重点分野に資源投入のためなくなったがVTTに生きている
2. ただし、文化的な交流も大事
3. GCE（グループ・カルチュアル・イクスチェンジ）を始める
4. GCEは、財団から金はない、地区・クラブ・個人が負担する必要あり

## 【2017年1月19日 第7回本会議】

### ◎ジョン・ジャーム会長 開会宣言

1. 現実の事業を数値で捉えることの重要性
2. ある事業に費やした金額や時間を正確に把握したい

### ◎イアン・ライズリー会長エレクト

1. ブランドコーディネーター
2. リーダーシップの発揮と行動そのものがブランド力の向上につながる
3. ロータリーはまだまだ誤解されている
4. 自分たちがやっていることを外に向かって発信していく必要性

### ◎ジョー・オーティン

1. ナイロビのロータリアンで、マーケティングの専門家
2. 「We are People of Action」というDVDをつくった
3. 外部に対して、ロータリーのやっていることをPRするセッション『ロータリートーク』

### ◎アダム・ドーティ 青少年プログラムマネージャー

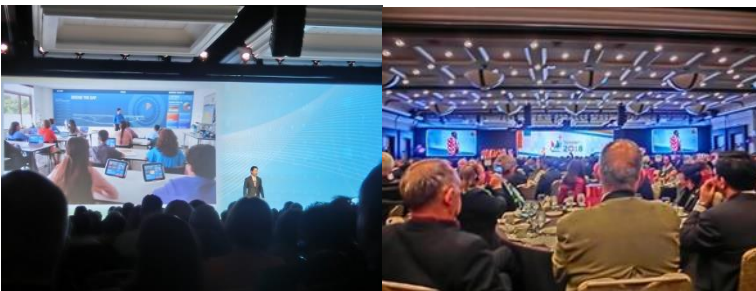
1. 青少年の育成は、ロータリーの未来への投資
2. しかし子供の安全や説明責任をロータリーが負っている
3. 何かが起きたらゼロトレランスで警察に連絡し、子供と加害者の接触を断つ
4. RIへ直ちに連絡し、アドバイスを受ける

#### ◎ダイアン・フィッシャー

1. RYLA 成功には、情熱あるチャンピオンが必要
2. 青少年のためにロータリーが動くのではなく、一緒になって働くと好結果

#### ◎ジョニファー・ジョーンズ

1. メディア対応について、専門家としてアドバイス
2. インタビューの前に準備し、質問を予測し回答を用意
3. 専門用語を使わず、簡潔に話す
4. こちらの思いをストーリーとして提供
5. ノーコメントはダメ、失敗したらやり直してもらう



#### ◎エイダ・チェン

1. ロータリーで RPIC の役割は大きい
2. webやメディアやHPを活用
3. ガバナーは RPIC と協力していく

#### ◎デビッド・アレキサンダー 地域コミュニケーションオフィサー

1. 強力なチームを作り、専門家の能力を活用
2. リソース（ブランドセンター）を活用
3. World Polio Day に仕掛ける
4. ガバナーはBest Story Tellerになる

### 【2017年1月20日 第8回本会議】

#### ◎イアン・ライズリー会長エレクト 開会宣言

- 1 今第4次の産業革命期（蒸気、電気、デジタル、AI）それに対応する必要
- 2 しかし神髄は変わらない。ロータリーの目的や中核的価値・4つのテストは不変
- 3 未来のロータリーについて討議することが大切
- 4 将来の重点分野
  - (1) 平和
  - (2) 水と衛生

- (3) 教育と識字率
- (4) 環境
- 5. プロジェクトをもっと拡大しグローバル化する必要 (例えばポリオ事業の成功モデルを他事業に活用)
- 6. 女性や若者を会員増
- 7. プロジェクト毎のクラブ (専門家組織) があってもいい

#### ◎カーリー・ステンファーマー元会長

- 1. ロータリーを35,000の船に例えると、それぞれの船が自分に合ったリーダーシップを発揮して動かしていけばいい
- 2. 青少年プログラムは大事な事業で、しかも平和に貢献している
- 3. 平和フェローセンターを運営していくには、メジャードナーの存在が必要
- 4. エンドポリオのためには、これからもワクチン投与が必要 少なくとも3年間
- 5. カナダ トロントの世界大会に参加

#### ◎ミティ・チャン 28才のシリコンバレー実業家でロータリーの応援団

- 1. すばらしいロータリアンになるために、大事なこと
  - (1) 自立
  - (2) 極める
  - (3) 目的意識
- 2. それぞれのクラブはもっと特色があっがいい
- 3. しかしロータリーの中核価値観とブランドは互いに共通
- 4. 今世紀末に、ロータリーが消滅しないように、危機感を持つべき

